

建設委員会

危険箇所への把握と集中的対策必要

河川未改修区間の治水対策

昨年11月、建設委員会の県外調査で平成30年7月豪雨において甚大な水害被害に遭った広島県、岡山県の復旧・復興状況を視察するとともに、治水・浸水対策の調査を行いました。

広島県では、工事中工予定の河川が決壊した事例と、その後の復旧状況の説明を受け、12月議会の建設委員会において、県内河川の未改修区間の治水上危険箇所の把握と、リスク回避に向けた対策について質問しました。

建設局は、主要河川の新川や五条川などの河川について、当面の整備目標以上の整備率が現在48



●広島県三篠川の鉄道橋復旧現場

岡山県の調査では、災害復旧の工事発注において、入札不調となる事例や工期が延長するなどの説明があり、その要因の一つに建設産業の人材不足があるようです。このため、建設委員会において、本県の建設産業の人材確保や人材育成の取り組みについて質問しました。

建設産業を担う人材確保・育成が課題

岡山県の調査では、災害復旧の工事発注において、入札不調となる事例や工期が延長するなどの説明があり、その要因の一つに建設産業の人材不足があるようです。このため、建設委員会において、本県の建設産業の人材確保や人材育成の取り組みについて質問しました。

危険箇所の把握を職員の目視による点検を毎年1回実施して、危険箇所の把握と優先順位の高い箇所から順次、護岸修繕や根固めなどを実施するとともに、流下能力を阻害する土砂掘削、伐木等の対策を集中的に実施する取り組みの説明がありました。

建設局では、労務単価の改定や、原則「完全週休2日制工事」、建設現場の男女別トイレの設置などの環境改善に取り組むとともに、工業高校生などのインターンシップや、小中学生などへの出前講座等を通じて、建設産業の魅力発信に取り組み、将来の進路参考となる事業を展開しています。

新政あいち議員の代表・一般質問

- ◆【代表質問】次世代ロボット産業の振興、多文化共生社会づくりなど
嶋口 忠弘議員(安城市選出)
- ◆少花粉スギ植栽面積を8倍に
日比たけまさ議員(春日井市選出)
- ◆アジアパラ大会の開催調査について
渡辺 靖 議員(西尾市選出)
- ◆予期せぬ妊娠相談事業について
小木曾史人議員(あま市海部郡選出)
- ◆県のキャッシュレス化推進について
河合 洋介議員(知多郡第1選出)
- ◆電力・通信事業者との災害協定締結へ
浅井よしたか議員(豊橋市選出)

●詳しくは愛知県議会ホームページで

www.pref.aichi.jp/gikai/

愛知県 豪ピクトリア州・中国江蘇省と友好提携40周年

愛知県は、オーストラリアのピクトリア州・中国の江蘇省と1980年から友好提携を結んでおり、今年で友好提携40周年を迎えます。昨年の10月21日から26日の日程で、県議会の堀崎副議長を団長に、各会派の団長と友好訪問団を結成し、オーストラリア・ピクトリア州のメルボルンを訪問しました。

エリザベス女王の代理人である州総督の表敬や、ピクトリア州議会上院・下院議長への訪問を始め、オリンピックスポーツ施設調査、教育施設・職業専門校の調査、日本企業の視察とともに、職員間や若者の人的交流も継続して行われていることを伺いました。歴史・文化や経済・交流など、様々な事に触れられた訪問でした。



▲写真中央の女性がリンダ・デソウ州総督、右が在メルボルン松永総領事